

小倉山通信

自立心と共感、創造力に満ちた角館中学校
平成30年2月28日(水) No.41

PTA授業参観 全体会・学年懇談、 ありがとうございました

2月22日(水)に行われたPTA授業参観・全体会・学年懇談には多くの保護者の皆様にご来校いただきありがとうございました。

同じ日に、角館中学校の学校評議員会も行われ、角館地区の3小学校の校長、角館高等学校の校長、仙北市サッカー協会会長のS.さんが来校され、授業参観の様子を見ていただきました。参観のあと、授業の感想など、学校経営についての意見交換が行われましたが、その中のいくつかを紹介します。

- どの授業にも生徒の笑顔あり、集中するまなざしがあった。グループでの活動や生徒同士の話し合いなどが活発に行われていた。先生たちの授業の工夫が随所に見られた。(角館小学校長)
- 白岩小出身の生徒が授業の中で、私の方を見てニコッと笑ってくれた。その笑顔は「だいじょうぶですよ。がんばっていますよ」と私に伝えてくれているように感じた。(白岩小学校長)
- 中学校の懇切丁寧な指導と、子どもたちの生き生きとした姿をみるのができた。特に印象に残ったのは英語の授業であった。今、教育改革で非常に重要になってきているのが英語であるが、今日の授業では1年生も2年生も all english でやっていた。特に2年生の英語では、ALTとのTTやホワイトボードを使って一人一人が考えて表現する場面があり、高校としても参考になった。(角館高等学校長)
- 先生方が色々と工夫をして、生徒にとって分かりやすい工夫をしていることがよく分かった。特に1年生の数学の授業で、非常に分かりやすい道具を使って体積を求める式を考えていた。生徒にとって分かりやすい授業を心がけていることがよく分かった。(S.さん)



最近の学校の様子から

■ 2月21日(水)5分間走再開
インフルエンザの感染予防のため休止していた1～2年生の5分間走を再開しました。久しぶりに走る姿は少し重くなったように思いました。



■ 2月21日(水)一人一研究授業2D
この日はT.先生の家庭科の研究授業で「調理にあった魚の下ごしらえの仕方を身に付けよう」を題材にした授業がありました。さんまを三枚におろして、かば焼きにする授業でした。早い生徒は5分台で、ほとんどの生徒は10分台で見事にさんまを三枚におろしていました。



■ 2月27日(火)
3年生のバイキング給食がありました。この行事は、卒業を祝う会の会食をして、楽しい給食の思い出をつくることと、9年間お世話になった給食センターの方々に感謝し、食事の大切さを学ぶことを目的として行われました。主食には「チャーハン」「塩ゆきそば」「ナポリタン」「クロワッサン」「ミニチョコパン」から2種類、主菜は「小籠包」「唐揚げ」「えびフライ」「チーズポテトもち」「プチブラタン」から3種類、副菜は「にらそばろいため」「ごぼうサラダ」「星のポテト」、デザートは「みかん」「パイ」「キウイ」から2種類、他にも「ティラミス」「チーズケーキ」「ミルクレープ」といったスイーツ、「コーヒー牛乳」「オレンジジュース」「ウーロン茶」「野菜ジュース」から1種類の飲み物もありました。複数の料理の中から栄養のバランスを考えて、自分にちょうどよい量を、自分で選んで食べることを学ぶ機会にもなりました。「アツという間に完食か…」という予想に反して、全盛時の食事量には及ばない様子でした。

